

安心・安全・快適環境の創出 抗菌・消臭コートの効果



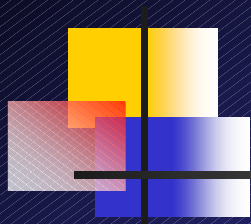
社会福祉法人 和敬会
特別養護老人ホーム

まどかの郷

平成 20年度 全国老人福祉施設研究会議 《三重会議》

平成 21年 1月 23日

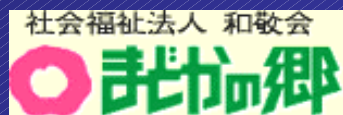
和敬会の沿革と 環境改善への取り組み



昭和 28年
(1953年)

社会福祉法人 和敬会を設立
養護施設 八楽児童寮を開設

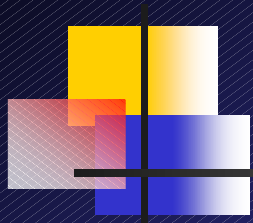
平成 8年
(1996年)



特別養護老人ホーム まどかの郷
デイサービスセンター (定員80名)
在宅介護支援センター
ケアハウスを開設

平成 17年
(2005年)

リスクマネジメントの一環として
・感染菌に対する抗菌・防カビ対策
・施設内の消臭対策



取り組んだ課題～ 笑み円満な住環境

■ 感染予防対策

食中毒菌O157
インフルエンザ
ノロウイルス
結核、MRSA など

免疫の弱い高齢者の罹患率が高い。

集団感染
リスク

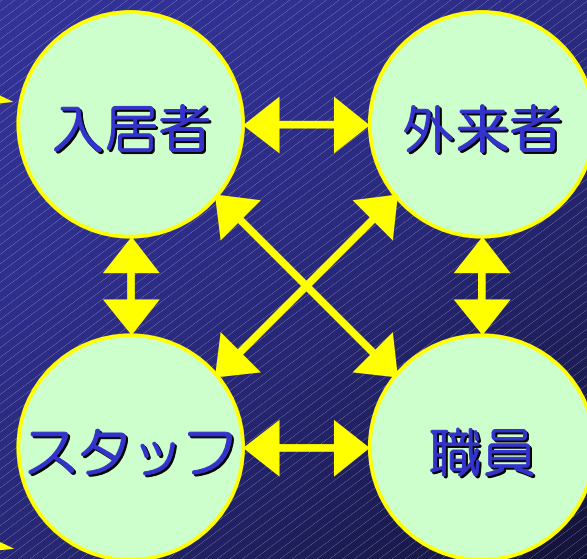
■ 消臭対策

体臭、排泄臭
生活臭、トイレ臭
カビ臭 など

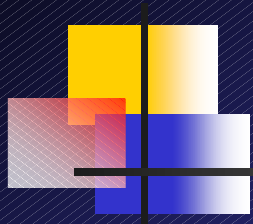
壁・床や備品への染付きも要因。

不快な
におい

入居者もスタッフも
相互・双方に



安心・安全・快適な
施設の毎日を!!



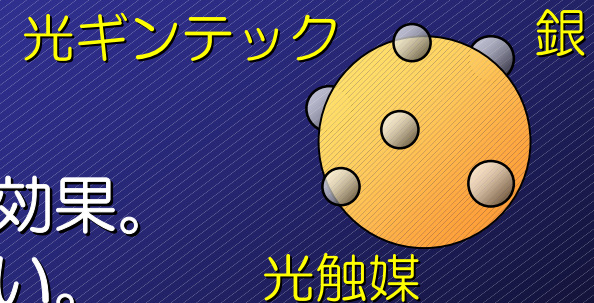
抗菌・消臭コート剤の採用

■光ギンテックの採用理由

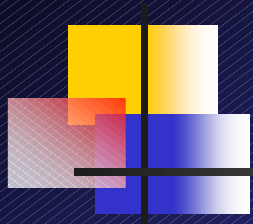
菌やにおいに対する公的データや実績が豊富にある。
抗菌・防カビ・消臭の目的と製品がマッチしている。
スタッフでも簡単に抗菌・消臭コートができる。

■抗菌・消臭の原理

銀メタルの抗菌効果と光触媒の消臭効果。
よくある銀イオンとは違い効果が長い。
抗菌効果による雑菌臭、カビ臭の低減。



目に見えない
こんな成分を
部屋全体コート



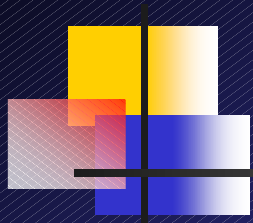
取り入れた環境保全活動

■ 抗菌・消臭コートは1年に1回施工する

目に見えない対策のため、環境維持を図る
居住空間はもちろん、寮母室や送迎車まですべて

■ 次の場合は、スタッフで施工する

部屋が空いたとき（入院時、死亡時）
嘔吐したとき（ノロの疑いに関わらず）
感染または感染の疑いがあるとき



抗菌・消臭コートのやり方



抗菌・消臭コート液
を噴射する機械

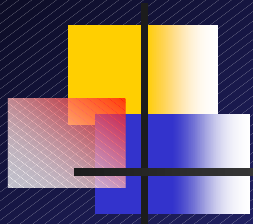
バルサンのように
室内を薫煙し
全体をコートする



業者による大ホールの施工



スタッフによる
居室の施工



具体的な取り組み

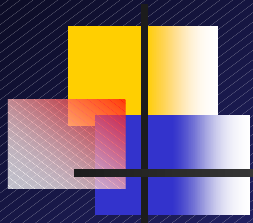
■施設内すべてを抗菌・消臭コート



個室、4人部屋
食堂
寮母室
送迎車、公用車
家族宿泊室
など



大ホール



抗菌・消臭効果の評価方法

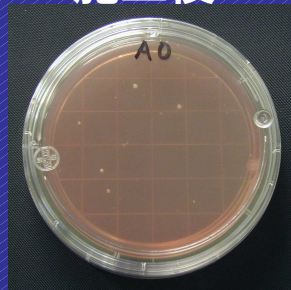
■ 抗菌効果の評価

寒天培地を評価する面に
スタンプして、
発育した菌数を計数

施工前



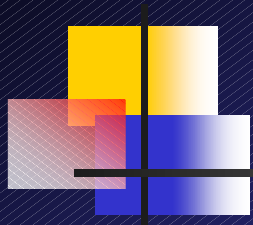
施工後



■ 消臭効果の評価

においセンサーの計器測定
においの6段階評価方法

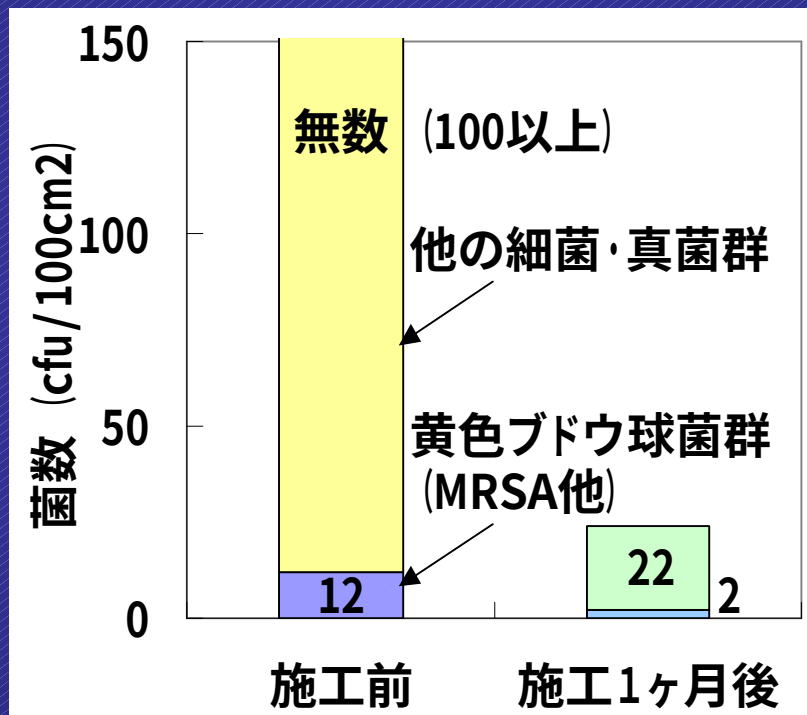
強度	判定尺度
0	無臭
1	やっと感知できるにおい
2	何のにおいか判る弱いにおい
3	楽に感知できるにおい
4	強いにおい
5	強烈なにおい



活動の成果と評価①～抗菌・防カビ

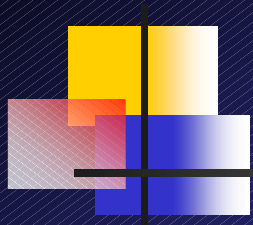


ドームのカビ跡は消えないが
増殖は抑えている



介護用車椅子の抗菌効果

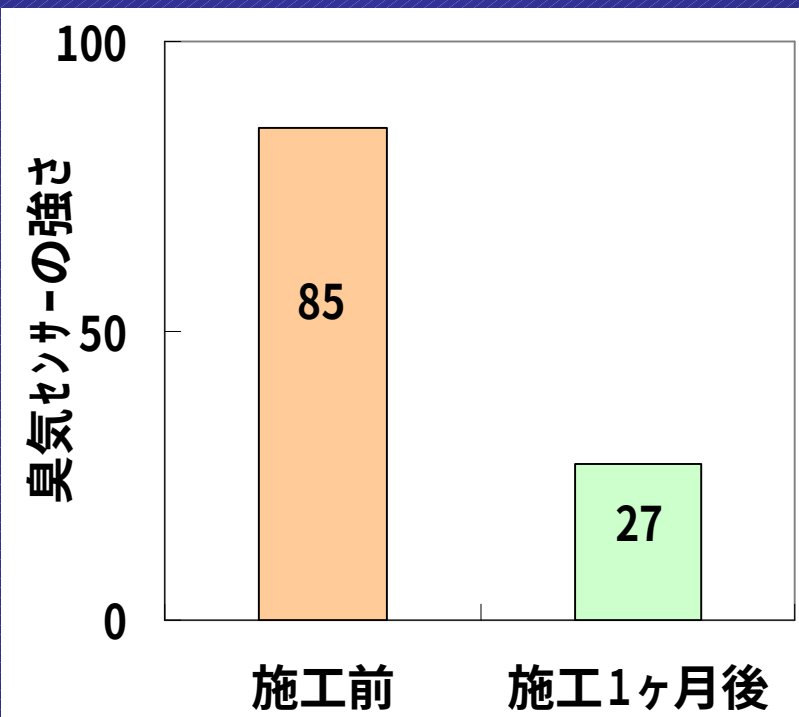
- ・ 数えられないほどの菌数が24に減少



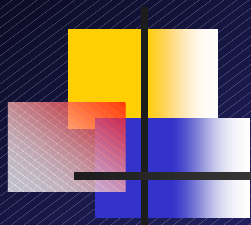
活動の成果と評価②～消臭



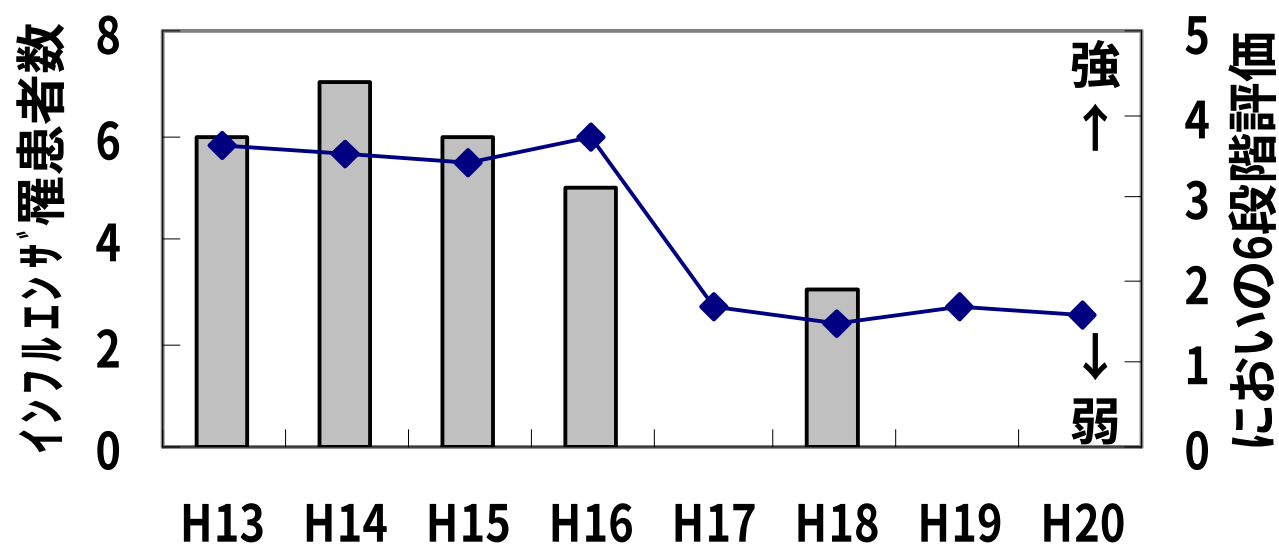
においが軽減された。
部屋を訪れる家族からも
好評の言葉を頂いた。



個室の消臭効果
・ においの強さが58減少



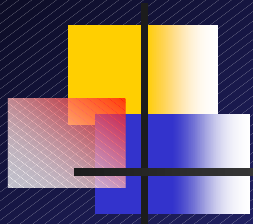
活動の成果と評価③～通年評価



抗菌・消臭コートの施工を境に

- ・インフルエンザ罹患者数は、激減した。
- ・にのいの6段階評価で、約2段階減少した。

愛知県健康福祉部の担当者が「この施設はにのいがいいね」



今後の課題

- スタッフ一同の取組みがあって環境が保たれる
- 安全・安心・快適な環境は、良い住環境を創る

入居者の居室、デイサービスの送迎車、
一同が会する食堂、職員室、
相互に、双方向に、環境保全が必要

みんなが手と手をつないで、まどかの郷